大垣西濃信金、3月期
経常利益49・6％増

大垣西濃信用金庫（大垣市恵比寿町）が16日発表した2017年3月期決算は、昨年1月の旧大垣信用金庫と旧西濃信用金庫との合併に伴い経常収益が増加し、経常利益が前期比49・6％増の21億3100万円となった。

経常収益は22・4％増の118億5900万円。業務純益は国債売却益の減少などで29・7％減の10億9300万円。特別損失の増加により、純利益は11・9％減の9億4200万円となった。

期末預金残高は0・8％増の7375億円、期末貸出金残高は1・4％増の3331億円。自己資本比率は0・20ポイント低下の14・01％。

事業支援部 新たに設置

大垣西濃信用金庫は16日、事業支援部を新設する本部機構改革を発表した。同日付。

同部には、事業融資推進課と経営サポート課を設置。大垣商工会議所や大垣共立銀行と共同で開設する「大垣ビジネスサポートセンター」など外部機関と連携し、取引先などの支援体制を強化する。

また、地域活性化に貢献するため、営業統括部内に業務企画課を設置する。

機構改革により11部29課体制となった。

常勤理事に 菊池氏選任

大垣西濃信用金庫は16日、通常総代会と理事会・監事会を開き、菊池喜昭資金国際部長を新たに常勤理事に選任した。同日付。

菊池 喜昭氏（きくち・よしあき）愛知大法経学部卒、82年大垣信用金庫入庫。本今支店長、神戸支店長、中央支店長などを経て、14年から資金国際部長。57歳。

大垣西濃信用金庫人事（16日）＝地名のみは支店長、地名の後の役職は支店内の役職、OFはオフィサー、Mは担当マネージャー、SMは担当サブマネージャー

事業支援部長（融資二部長）清水威▽融資二部長（同部次長兼融資管理課長）髙橋豊和▽リスク統括部長兼お客様サービス課長（融資一部次長）棚橋隆人▽事務管理部長（営業統括部次長兼営業推進課長）髙木健一▽本店営業部長（リスク統括部長兼お客様サービス課長）久保田郁夫▽営業統括部次長（静里）窪田茂樹▽事業支援部次長兼経営サポート課長（経営支援部次長兼経営サポート課長）竹中謙次▽融資一部次長兼代理業務課長（岐阜）鈴木真▽資金国際部次長兼金融商品課長（総務部次長兼総務課長）中村仁▽総合企画部総合企画課長（総合企画部総合企画課OF）西脇義浩▽総務部総務課長（池田）那須博孝▽営業統括部営業企画課長（営業統括部営業企画OF）日根野弘文▽同部営業推進課長（同部営業企画課長）岡田幸夫▽同部個人融資課長（羽島次長）酒向伸幸▽同部業務企画課長（地域活性化支援部業務企画課長）日比聖▽神戸預金M（荒尾預金M）古家則子▽岐阜預金M（金華橋預金M）吉岡秀樹▽荒尾預金M（神戸預金M）山田道夫▽大垣インター預金M（東前澁谷権一郎▽営業統括部営業推進課ローンセンター長（金華橋）長縄洋明▽総合企画部総合企画課OF（リスク統括部OF）臼井正人▽営業統括部営業推進課OF（人事部付主事補）森田幹大▽同（営業統括部営業推進課主事補）香田圭祐▽同部業務企画課OF（地域活性化支援部業務企画課調査役）酒井克好▽同（同課OF）山口隆広▽事業支援部事業融資推進課OF（大野富長和広▽本今融資M（墨俣融資M）渡辺幹生▽羽島融資M（大垣インター融資M）伊藤悟史▽赤坂融資M（養老融資M）杉野貴之▽大野融資M（赤坂融資M）宇野道▽揖斐川融資M（林町預金M）名和忠義▽郭町渉外M（柳津主事補）南川友紀▽岐阜渉外M（岐阜主事補）橋本直樹▽一宮大和渉外M（大垣インター主事補）藤岡佑基▽稲沢渉外M（東前主事補）森島貴久▽池田渉外M（歩行町主事補）川口仁嗣▽羽島渉外M（一宮大和渉外M）華井伸悟▽県庁前渉外M（神戸主事補）松川博行▽鵜渉外M（鵜主事補）伊藤孝幸

無断複製・転載を禁じます